

久坂くにえ通信



第75号 2018年10・11月

■保育の質の確保に向けて～9月定例会一般質問概要～

・現在保育のなり手不足は全国的な課題となっています。

今回の補正予算では、公立保育園で実施する一時預かり、また通常保育のための保育士派遣委託料が盛り込まれており、鎌倉市でも保育のなり手不足は他人事ではありません。

保育士確保策としての各補助メニューをより充実させることなどで横浜市など大都市に流出しがちな保育の人材を確保できるよう求めました。

また保育の質を確保する一手段として、第三者制度評価制度を活用し、保育の総合的な評価を行うことを求めています。手間やコストがかかり全市的な取り組みとなっていません。

こうした状況に先立って、まずは鎌倉市で目指すべき保育の姿を明文化した保育のガイドライン(一般的には、市で、特に目指している保育内容や保育環境、また保育士の役割や地域と保護者の関わりなどを盛り込んだ内容となっています)の策定を求めました。

ガイドラインの策定によって保育の実施者に共通理解が深まること、また保護者・地域に、鎌倉が目指す保育のありようを知ってもらうことが期待できます。

ガイドライン策定については前向きに検討されることになりました!

なお大船、腰越各公立保育園では民営化、またあおぞら園では指定管理者制度の導入が予定されています。

これらは職員の人件費削減、また施設老朽化が議論のベースとなっています。

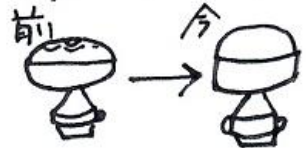
しかし大船保育園や腰越保育園は地域の拠点保育所として例えば、障がいのあるお子さんの積極的な受け入れや、就園前の親子を対象とした集いの広場などを実施してきました。

また実施している保育についても保護者からの評価が確立されています。冒頭にあげたように、現在保育士不足など保育環境は厳しく、まずは公的保育の役割・内容を明確にし、今後の方向性を打ち出すよう要望しました。

ミニコラム
〜ス々議員バッチ

① ね ね
① 当選する度
新しいバッチが
貸与されます

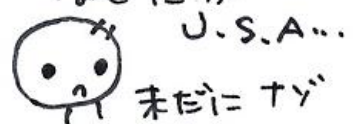
② 以前より
確実に台座が
厚くなってます!!!



③
でも、これは
変わらない



うしろのつめがね
たせだか



■ 自転車事故を防ぐために

・スマホ操作を行いながら自転車走行をしていた学生が、高齢者とぶつかり死亡させてしまった事故が川崎で昨年発生しました。同様の事故が県内で多発しています。

私たち議員有志が立ち上げた政策法務研究会が中心となり、議員提案で自転車安全利用促進条例を制定してからおおよそ6年が経過しました。

条例に基づき策定された自転車安全総合推進計画は平成29年度を最終年度として自転車事故数の減少などを目標としていましたが、残念ながら目標達成は未遂に終わっており、前述のような事故もなくなっておりません。一方、相模原市では後発組ですが自転車保険加入を義務化した内容の条例が制定され、神奈川県でも同趣旨の条例制定が検討されています。

一般質問の中で、鎌倉市でもこうした条例改正を行う事、また外国人も含めた観光客の対応（レンタサイクル利用者）など新たな課題を含めた自転車安全総合推進計画を策定するよう求めました。→後継の計画が早期に策定されることとなりました！

イラスト：自転車安全利用5則です→

- ・ 自転車は車道を 歩道は例外
- ・ 車道は左側を走行
- ・ 歩道は歩行者優先で
- ・ 安全ルールを守る

(飲酒運転、2人乗り、並進の禁止、夜間点灯、交差点での信号遵守)

- ・ 子どもはヘルメット着用



■ 地方議員のための政策力向上セミナーに登壇

東京法令出版株式会社が主催する同セミナーに、上記自転車条例策定の経過についてお話しする機会を得ました。全国的にも超党派の議員で条例を策定するのは少数派ということで取り上げをして頂きました。他自治体議会の参加議員からも意見を伺う貴重な機会となりました！

久坂くにえまで 鎌倉市への要望、質問をお寄せください どんな事でも結構です！

TEL/FAX 0467-47-1905 メール: kusakakunie@gmail.com

HP (アドレス変更になりました) 55kusaka.sakura.ne.jp FB,TW 更新中！

プロフィール=====

水瓶座 O型 家族:夫、長男(小学生)長女(保育園) 聖心女子大学文学部英文学科卒業

旅行会社海外営業・国内外IT会議手配プロデュース社を経て2005年初当選

現在4期目 副議長・教育こどもみらい、観光厚生常任委員会各委員長、

予算特別委員会委員長など歴任

現在:鎌倉のヴィジョンを考える会代表、観光厚生常任委員会

議会運営委員会所属 趣味:美術鑑賞(最近はジョジョ展がヒット)読書

